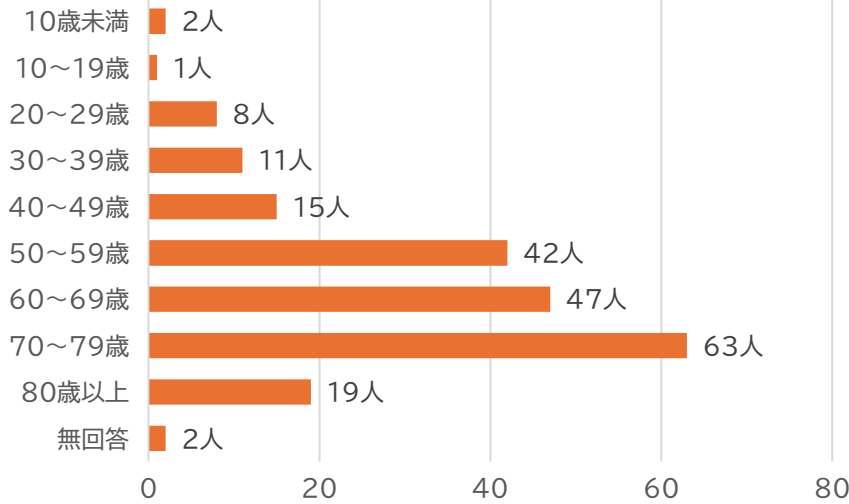


令和7年度
北九州市立医療センター
入院患者満足度調査の結果

調査期間: 令和7年11月10日～11月28日
調査票配布数: 300枚 回収数: 210枚(うちWeb32枚)
有効回答数: 210枚(うちWeb32枚) 有効回答率: 100.0%

調査方法: 無記名アンケート方式(Web回答との併用)
診療、接遇、院内設備、待ち時間などに関する31項目について
5段階評価(大変満足、やや満足、普通、やや不満、不満)

1. 年齢構成

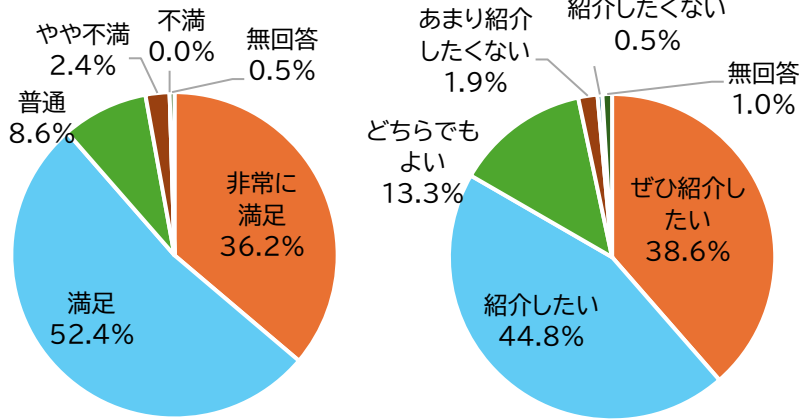


2. 総合評価

約9割の方が「非常に満足」「満足」と回答されました。また約8割の方が「当院を他の方へ紹介したい」と回答しました。項目別では、「医師の知識や技術」「医師の説明」の評価が高く、評価の低い項目は「面会の時間帯」「食事について」でした。

<総合満足度>

<当院の紹介>

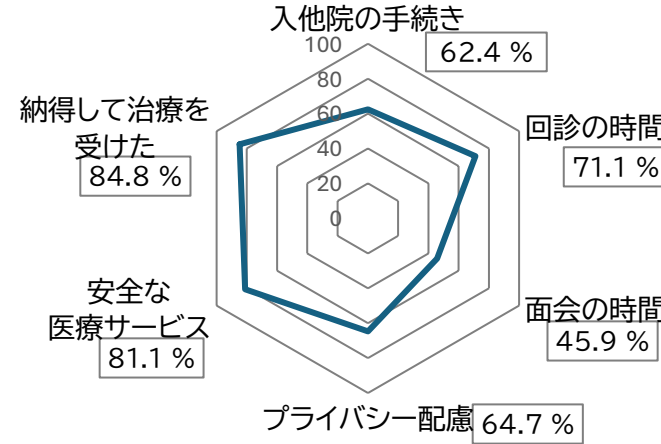


<評価の高い項目・低い項目(無回答除く)>

高い項目	<ul style="list-style-type: none"> 医師の知識や技術 医師の説明 医師の身だしなみ
低い項目	<ul style="list-style-type: none"> 面会の時間帯 食事について(メニュー、時間 など) 病棟設備(浴室、洗濯室、売店 など)

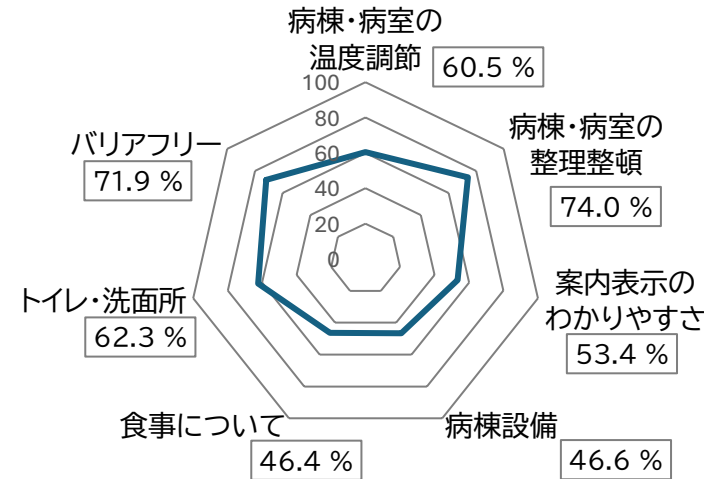
3. 医療サービスに対する満足度

「非常に満足」「満足」と回答された方の割合(「無回答」を除く)



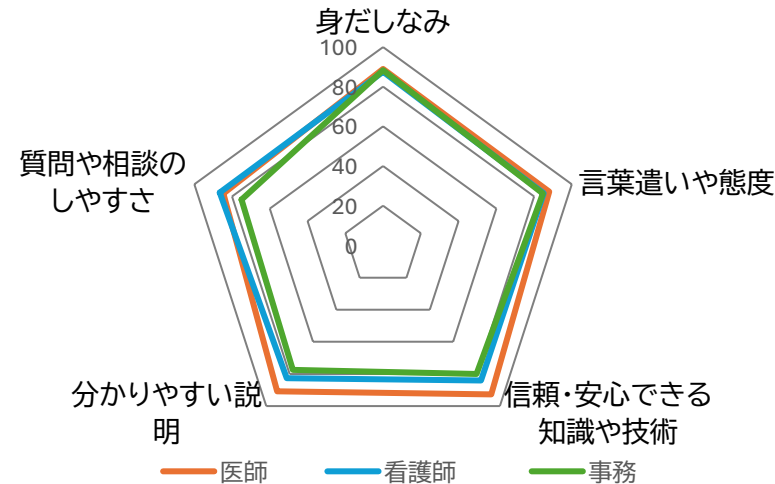
4. 施設・設備・情報提供に対する満足度

「非常に満足」「満足」と回答された方の割合(「無回答」を除く)



5. 職員に対する満足度

「非常に満足」「満足」と回答された方の割合(「無回答」を除く)



6. 調査結果を踏まえてと今後について

令和7年度に実施した入院患者満足度調査の総合満足度は89.0ポイントと昨年度から4.4ポイント増加した(昨年度84.6ポイント)結果となりました。昨年度と比較すると、最も増加した項目は「トイレ・洗面所」が11.7ポイント増の62.3ポイントで、最も減少した項目は「病棟・病室の温度調節」が1.6ポイント減の60.5ポイントでした。

直接の医療サービスにあたる医師や看護師の診療や接遇等については高水準の評価をいただいた一方で、「食事について(メニュー、時間、味、温度、量)」46.4ポイント(昨年度40.5ポイント)、「病棟設備(浴室、洗濯室、売店、自動販売機など)の利用」46.6ポイント(昨年度43.6ポイント)は、継続して満足度の低い評価でしたが、昨年度よりも増加する結果となりました。

「食事について(メニュー、時間、味、温度、量)」は、当院ではがん治療の患者さんが多く、味覚障害を持たれている方が多いのも、満足いただけない一因と考えております。味覚障害の状況や病状も個々に違うため、全てを解決することは困難ですが、食事調整で対応できる場合もありますので、病棟担当管理栄養士にご相談ください。

「病棟設備(浴室、洗濯室、売店、自動販売機など)の利用」については、老朽化や構造上の問題も含めて、すぐに対応が難しい場合もございますが、患者さんが安心して入院生活を送ることができるよう、運用等を工夫して、少しでも改善できるように取り組んで参ります。

直接の医療サービスにあたる項目については、当院の基本理念である「わたしたちは公共的使命を自覚し心のこもった最高最良の医療を提供します」に向けて、医療スキルならびに接遇の向上を行い、更なる研鑽に励みたいと思います。

病棟・外来委員会では、今回のアンケート調査結果やご意見を踏まえて、患者満足度の向上に努めて参ります。最後に、アンケートのご回答にご協力いただきました皆さま方には、心から御礼申し上げます。

病棟・外来委員会